様式１

提出日　20〇〇年〇月〇日

令和〇年度

Enjoy Learning プロジェクト(Ｅプロ)助成金申請書

１．基本情報

企画名称	※スポーツ応援を通じて留学生とのコミュニティ形成 （→企画名である程度の内容がわかるようにしてください）			
団体名（ふりがな）	※まなぶーーーん			
活動概要	応援手法を考えて留学生と共に名城大学のスポーツを応援することで当該種目について学び、愛校心やコミュニティを培う。			
代表者氏名（ふりがな）	名城　太郎　　㊞			
所属学部	経済学部　　経済学科　　4年次　　学籍番号 200321999			
携帯電話番号	（　090　）　1234　－　5678			
メールアドレス	Taro_meijo@ccalumni.meijo-u.ac.jp			
所属団体	例）体育会〇〇部、ボランティア協議会、ピアサポーター、大学祭実行委員 ※大学内の団体に所属している場合に記入してください。			
アドバイザー（専任教職員）	所　属	経済学部	職　名	教授
	氏　名	名城　花子		
メンバー数（代表・副代表・会計を含む）	20名			
助成金申請額	300，000円			

※正課授業では申請できませんので、団体名にゼミや研究室名等は使用しないでください。

２．申請区分

申請区分（活動に該当する区分についてチェック☑してください。（複数選択可））	
☑	学内外の「学びのコミュニティ」形成を促進することを目的としたグループ活動
☐	本学の教育課程の目的を達成するために行うグループ活動
☐	社会との人的交流を通して、地域の活性化に貢献することを目的としたグループ活動
理　由	（上記の申請区分が活動の目的にあてはまるとした理由をご記入ください。） 名城大学に来た留学生や我々スタッフ（日本人学生）が、本学のスポーツの応援をすることで、日本のスポーツを知り、共に応援することで、愛校心が湧く。また、一緒になって応援することで、コミュニティが形成される。選手を知り、応援の手法やスポーツのルール理解する取り組みがまさに「学びのコミュニティ」となっているため。

３．目標設定

①活動目標

・名城大学公認のクラブ活動について 10 種目以上応援に行く
・留学生に当該種目について学んでもらう
・選手を知り、応援手法を考える

②目標設定の背景

正規の学生にとって、留学生と触れ合うことは、自分の経験もあがります。異文化から来た留学生に日本の(名城大学の)文化を伝え、一緒になって活動できることが、両者にとってもよい刺激になると思いました。また、部活動の応援は、あまりお金もかからず、情報も得やすいこと、また愛校心の醸成にもつながることから、部活動の応援とした。

③取り組みが与える効果(影響)

・愛校心の醸成
・異文化コミュニケーション

４．活動計画

活動計画の概要(活動の目的に到達するための具体的な取り組み、計画について記入してください。)

①まず、留学生との交流を行い、人間関係を形成し、スポーツやスポーツ応援の楽しさを伝える
②その後、本学の部活動を見学し、スポーツのルール等について学ぶ
③実際にスポーツをやってみる
④試合日程等を確認し、応援スケジュールを立てる
⑤選手を理解し、応援する

５．既存の団体活動、昨年度活動との違い

【既存の公認団体や正課授業での取り組みから派生した取り組み、昨年度本プロジェクトに採用された場合のみ記入してください。】
既存団体での活動や正課授業での取り組みとどのように異なるのか記入してください。

・昨年度採用された留学生とスポーツをつなぐプロジェクトは、これまでにないこと
・留学生との異文化交流は、正規授業や活動団体にはないこと
・昨年度は応援手法が一緒だったが、各スポーツに応援の方法が異なることを学んだ
・今年度は、各スポーツに合わせた応援方法をまなび、実践することでより留学生とのつながりやスポーツについて学んでもらう
・スポーツについて学ぶだけでなく、今年度は各スポーツを体験する機会も設ける

６．アドバイザー（専任教職員）推薦所見

※アドバイザー（専任教職員）本人が記入してください。

（所属・職名）　　（氏名）　　㊞

※個人情報に係る記載内容は、本事業の選考目的以外では使用しません。

＜大学確認欄＞　※以下は記入しないでください。

提出日		書類選考		面接選考		総合評価	

様式２

Enjoy Learning プロジェクト（Ｅプロ）活動計画書

【記入上の注意事項】
１）枠の幅は広げても構いませんが、全体で２ページ以内にまとめてください。
２）様式３の経費見積もりと連動させてください。
３）採択以前の活動がある場合は「～令和５年３月」及び「４月」の活動計画を記入してください。

	活動計画	様式３のNo.
～令和５年３月 （これまでの 活動実績）		
４月 （これまでの 活動実績）	留学生との懇親会 （自己紹介、大学内紹介） 留学生との履修相談 （履修の仕方、過ごし方など）	
５月	留学生と愛知県の案内 （名古屋城、ナゴヤドーム、水族館） 本学活動クラブの見学 学歌の練習	
６月	留学生とスポーツのルールについて学ぶ ・書籍購入 ・スポーツ観戦（プロ野球）ＴＶにて ・スポーツ観戦（柔道）　ＴＶにて 本学活動クラブの応援計画	 ８ ８
７月	部活動の応援 柔道部（@愛知県武道館） ラグビー部（@瑞穂ラグビー場） 実際にスポーツしてみる（天白キャンパス第一グランド）	 ８ ８ ０
８月	部活動の応援 硬式野球部（@瑞穂球場） ラクロス部（@鶴舞公園） 実際にスポーツしてみる	 ８ ８ ０

	活動計画	様式３のNo.
9 月	前期の振り返り 　応援手法について 　後期の応援計画について 部活動の応援 　バレーボール部（@ＡＧＵ体育館）	 1 1・8 2
10 月	中間発表会に向けた準備 　資料作成 　発表練習 部活動の応援 　陸上競技部（@瑞穂陸上競技場）	 1・8 1・8 2
11 月	部活動の応援 　女子駅伝部（@仙台市）	 2
12 月	部活動応援のまとめ 成果報告発表会準備 プレゼンテーション練習	1・8
1 月	成果報告発表会準備 留学生送別会	1・8
2 月	成果報告発表会準備 留学生送別会 プレゼンテーション練習	1・8
3 月		

※個人情報に係る記載内容は、本事業の選考目的以外では使用しません。

様式３

Enjoy Learning プロジェクト（Ｅプロ）経費見積書

No.	申請費目	金額（概算）	使用目的
1	施設使用料	0 円	実際にスポーツを実施するため 大学の体育館・第一グランド使用申請 打ち合わせとして教室使用申請
2		272,000 円	①塩釜口⇔瑞穂陸上競技場西（@240×20名＝4,800）②塩釜口⇔鶴舞（@240×20名＝4,800）③名古屋⇔仙台（@19,510 円×20 名）予算オーバー分は自己負担予定 ①+②+③＝399,800 円 他の費用から差し引き額を申請
3	宿泊費		
4	備品費 （物品費）	6,000 円	①スポーツのルール等確認できる書籍代@1,000×4 冊 ②文具　2,000 円
5	レンタル料		
6	業務委託料		
7	保険料		
8	印刷費 ※中間報告、最終報告ポスター代を算入する	22,000 円	①Ｂ紙購入 1,000 円 ②活動写真印刷代　20,000 円 ③中間報告、最終報告ポスター1,000 円
9	通信運搬費		
10	参加費		
11	その他		
	合　　計	300, 000 円	

市内の場合は起点がキャンパス最寄駅。名古屋市外の遠方の場合は名古屋駅が起点

内訳を記入してください

上限 30 万以内になるように記入
使用金額が上限額を超える場合は、
使用目的欄に実費で賄う旨を記載

※使用できない費目もありますので、募集要項に沿って申請してください。
※申請金額の算出根拠となる資料を添付して、該当する「No.」を記入してください。

様式４

Enjoy Learning プロジェクト（E プロ）メンバー表

【記入上の注意事項】
１）アドバイザー以外のメンバー（本学の学生に限る）を全員記入してください。（代表、副代表、会計含む。）
２）メンバーが 20 名以上の場合には、同じ様式を追加して記入してください。

No.	学部・学科	年次	学籍番号	氏名
1（代表）	経済学部　・経済学科	3	190321999	名城　太郎
2（副代表）	理工学部　・応用化学科	3	190444000	名城　次郎
3（会計）	農学部　・生物資源学科	2	200561000	名城　花子
4	法学部　・法学科	2	200101000	名城　三郎
5	○○学部　・○○学科			○○　○○
6	○○学部　・○○学科			○○　○○
7	○○学部　・○○学科			○○　○○
8	○○学部　・○○学科			○○　○○
9	○○学部　・○○学科			○○　○○
10	○○学部　・○○学科			○○　○○
11	○○学部　・○○学科			○○　○○
12	○○学部　・○○学科			○○　○○
13	○○学部　・○○学科			○○　○○
14	○○学部　・○○学科			○○　○○
15	○○学部　・○○学科			○○　○○
16	○○学部　・○○学科			○○　○○
17	○○学部　・○○学科			○○　○○
18	○○学部　・○○学科			○○　○○
19	○○学部　・○○学科			○○　○○
20	○○学部　・○○学科			○○　○○

※個人情報に係る記載内容は、本事業の選考目的以外では使用しません。

様式５

活動実績資料添付用用紙

資料番号	資料名称 資料の説明（作品名、大会名、取得年月日、活動期間等）
1	
2	
3	
4	
5	

※上記の資料番号を添付資料に割り当ててください。尚、資料の中には活動状況がわかる写真や新聞記事等を盛り込んでください。
※資料が５部以上の場合には、同じ様式を追加して記入してください。